

主要関連事業(エフビーエス、JM、フジミ工研)

主要関連事業は、リテール事業から建設用資材製造販売、ビル管理、不動産事業等を中心に展開しており、売上高は590億円、セグメント利益(事業利益)は22億円となりました。

株式会社エフビーエス



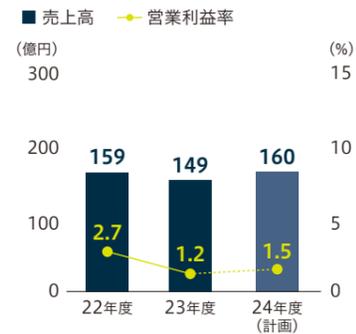
事業概要

- ビル管理
(建物管理運営、設備点検、警備等)
- 建築
(新築、改修、耐震補強、リノベーション等)
- 土木* (地盤改良、構造物補強等)

※土木事業は2024年3月31日よりフジミ工研へ事業継承

強み

- 設計から施工、建物管理までワンストップの幅広い対応力
- 資産価値向上提案型企業として、今だけではなく将来を見据えた提案力



株式会社JM



事業概要

- 建物設備の保守、メンテナンス事業
- 建物設備のライフサイクルマネジメント事業
- エネルギーマネジメント事業
- 地域創生事業
- 自治体の包括施設管理事業

強み

- 全国各地のフランチャイズによる全国ネットワーク体制
- 地域の職人がIT活用で業務を効率化
- 21万施設の保守管理で蓄積したノウハウ



TOPICS 包括管理業務で持続可能な街と安心・安全に貢献

2023年度の包括管理業務に関する事例を紹介します。まずは、茨城県古河市の包括管理業務を開始しました。市の主要施設の管理及び修繕について市役所担当者と連携しながら、予防保全の観点から施設の維持管理に努めています。また、福岡県福津市の包括管理業務の優先交渉権(2024年4月業務開始)を獲得しました。本件は、福岡地所(株)のグループ会社である(株)サンライフとの共同事業であり、サンライフが有する地元の強みと、エフビーエスの包括管理業務の実績によるシナジー効果が認められた結果と考えています。今後も市民の皆様様に安心して安全、そして持続可能な施設サービスを提供することで、企業価値の向上に努めてまいります。



総和庁舎 (茨城県古河市)



福津市役所 (福岡県福津市)

TOPICS 静岡県函南町・伊豆の国市の狩野川流域で川の駅を運営管理

2019年に静岡県函南町で「川の駅 伊豆ゲートウェイ函南」の運営・管理をスタートし、地方創生事業の一環として公園の有効活用についての取り組みを始めました。2023年10月には伊豆の国市においても「川の駅 伊豆城山」の管理運営業務(Park-PFI)を開始しました。JMは、地元企業と連携して「楽しいから人が集まり、人が集まるから更に楽しくなる」の考え方で地域課題を解決し、自治体に寄り添い、地域に根差したコミュニティの創生を図っています。今後は、自治体の財政負担が大きい都市公園の運営管理の問題解決に取り組んでまいります。



川の駅 伊豆ゲートウェイ函南での気球イベント

フジミ工研株式会社



事業概要

- コンクリート、セグメント、プレキャストコンクリート建築部材、SEEDフォーム*1等のコンクリート二次製品の製造販売

強み

- 固有技術(SEEDフォーム、REED工法*2、ワンパス継手)による他社との差別化
- アライアンス工場による全国での事業展開(SEEDフォーム、REED工法)
- 他のゼネコンに対する製造サービスの安定的かつ継続的供給(建築プレキャスト)



※1 SEEDフォーム:低水セメント比の高強度モルタルを基材とし、ピニロンファイバーを補強材として混入することで、構造物の耐久性とひび割れ分散性を大幅に向上させたプレキャスト型枠

※2 REED工法:突起付きH型鋼とSEEDフォームを使用した鉄骨コンクリート複合構造橋脚の構造形式と施工方法

TOPICS プレストレス道路床版等の製造への挑戦

資材価格の高騰やセグメント大型案件の減少等、ここ数年で経営環境が急激に変化する中、新たにプレストレス道路床版等の製造を目指して製造設備を設置し、試作を開始しました。これは今後予定している工場の全面的な改造計画の端緒を担うものであり、今後も時代に適応した製造を行っていきます。滑川工場以外でも元エフビーエスの土木部門との統合による製造施工の一体化、日本セグメント工業(株)のM&Aによる中部・関西圏への商圏の拡大等、大きな変革を進めていきます。新生フジミ工研として、より一層製品・施工の付加価値向上、技術力向上を図っていきます。



プレストレス道路床版試作状況